



栗山町松風三丁目六〇

79歳

しげやま
重山 まさよ

いつも住民のみなさんとともに

日本共産党公認

「弱い立場の人こそ政治の光を」の信条で、一九九九年から二〇年間は議員として、その後も地域で活動してきました。

今、食料品をはじめ電気代など終わりのない物価高なのに、賃金は上がりず年金は下げられ家計は火の車です。さらに岸田政権がすすめる大軍拡の財源のために、教育、医療、介護、保育などの社会保障予算が削減され、命とくらしが押しつぶされようとしています。

このような悪政から町民のくらし、福祉、平和を守り、ハ若者を絶対に戦場に送らない！の想いを改めて強くして、誰もが安心してくらせる栗山をめざして、町民の声を町政に反映させる決意です。

——重山まさよのお約束——

- ・水田活用直接支払交付金の削減をやめさせ、基幹産業である農業をまもります。
- ・給食費の無償化と、有機農産物利用をすすめます。
- ・国民健康保険税の引き下げ、子どもの均等割り廃止を求めます。
- ・介護保険制度の改善に反対し、負担軽減を求めます。
- ・加齢性難聴者の補聴器購入の助成を働きかけます。
- ・保育士配置の国基準の早期改正と、町独自の加配でより良い保育を実現させます。
- ・男女の賃金格差是正、非正規雇用の正規雇用と待遇改善を求めます。
- ・JRと国の「廃線ありき」を改めさせ、「室蘭線」廃止に反対します。
- ・国の「原発回帰、再稼働」に反対し、再生可能エネルギーの拡充を求めます。
- ・「非核平和宣言の町」として、日本政府に核兵器禁止条約の署名批准を求めます。